

石井克典先生による公開レッスン 受講生・聴講生募集

2026年1月11(日)13時より

中目黒キャンパスにて

対象は、東京音大または付属高校の受験生
受講料1万円/1人（3名）・聴講料3千円（20名）

※千葉県支部会員の生徒さんに限りの特別価格です。

※中目黒キャンパス探検ツアー等も企画しています。

※11月末締め切り。応募多数の場合には先着順、定員になり次第締め切りとさせていただきます。



企画運営Placido 問合先 山内 08068066832
✉ yamauchi-shizuka@mocha.ocn.ne.jp

石井克典先生 プロフィール

東京音楽大学付属高等学校、同大学に特待生として学び、大学在学中、第59回日本音楽コンクール第3位入賞。

1992年、タンブルウッド音楽祭ミュージックセンター サマーセッションに特待研修生として招かれ、室内楽とピアノをレオン・フライシャー、ピーター・ゼルキンの両氏に師事、音楽祭中、多くの演奏会に出演し、高い評価を受ける。翌年、クリーヴランドのロベル・カサドシュ国際ピアノコンクール第4位入賞。ニューヨークのマネス音楽大学大学院にて、ピアノをルドルフ・ゼルキンの愛弟子、ステファニー・ブラウン、楽曲分析をカール・シャクター、指揮をマイケル・チャーリーの各氏に師事。1994年、一時帰国し、日本演奏連盟、文化庁共催の東京デビューリサイタルを東京文化会館小ホールで開催。

1996年、マネス音楽大学大学院をJ・フィーデルマンピアノ賞を得て修了。その後、ミシガンのギルモアキーボードフェスティバルなど世界各地の音楽祭に出演。1997年3月、浜松国際ピアノアカデミーコンクール第1位入賞。ニューヨークでは、カーネギーホール、スタインウェイホール等で演奏を重ねるなど、国内外で活発な演奏活動を続けている。

これまでにソリストとして、プラハ放送交響楽団、ニューヨーク・ニューアムステルダム交響楽団、同・カユガ室内管弦楽団、オハイオ室内管弦楽団、中米・コスタリカ国立管弦楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハー



モニック管弦楽団、九州交響楽団、大阪交響楽団、札幌交響楽団、広島交響楽団、浜松フィルハーモニー管弦楽団等と共に、日本テレビ「深夜の音楽会」他に出演。

ニューヨークをはじめ各地で演奏及びマスタークラスを行う等、後進の指導にも努め、ハイドン・イヤーの2009年にはポルトガルのヴィアナ・ド・カステロ国際音楽祭に招かれ、ハイドンのピアノ協奏曲へ長調を自作カデンツアで演奏、好評を博す。近年は、ドイツのヴァイカースハイム国際音楽祭、エンゲルス国際音楽祭、中国の西安音楽学院、北イタリアのラゴマジョーレ・レザでのピアノ・サマー・アカデミー、浜松国際ピアノ・アカデミー、いしかわミュージック・アカデミーに招聘され、リサイタル、マスタークラス等を行い、後進の指導にも尽力している。

カリフォルニア国際コンクール(アメリカ)、第3回アセアン・ショパン国際ピアノコンクール(マレーシア)をはじめ、日本音楽コンクール等国内外で数多くの審査員を務める。第6回より浜松国際ピアノコンクールの運営委員、専門委員を務める。現在、東京音楽大学ピアノ主任教授。

CD

愛の言葉:グラナドス、ストラヴィン斯基、シューベルト(OVCT-00133)

シューベルト:即興曲D.935&ムソルグスキイ:展覧会の絵(SONARE1002)

【後援】 東京音楽大学校友会千葉県支部